

議会だより

2021
Vol.1

みよし広域連合

2月定例会
一般質問

令和3年2月
定例会議について

議員紹介

広報誌発刊の挨拶

広報誌発行のご挨拶

みよし広域連合議長 木下 善之

風薫るさわやかな季節となり、三好市・東みよし町の住民の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。今回、みよし広域連合議会だよりを発刊するにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

みよし広域連合は、平成14年4月、旧三好郡三野町、池田町、山城町、井川町、三好町、三加茂町、東祖谷山村、西祖谷山村で構成される三好郡行政組合を解散し、設立された特別地方公共団体です。主な業務としては、消防業務、ごみ処理業務、し尿処理業務、介護保険業務という住民の皆様と直結した業務を行っております。

当広域連合の特筆すべき課題としては、稼働後数十年が経過しているごみ処理施設及びし尿処理施設の更新問題が挙げられます。両施設は老朽化が進み、維持管理費が年々膨れ上がり、現状のままでは住民の皆様の大きな負担となります。そのため、議会としては十数年前より対応策を議論し取り組んできていくところです。

そのような中、3力年事業として実施して参りました、し尿処理施設の1期工事が本年2月に完成、令和4年度からの2期工事に向け、現在環境アセスメント及び発注事務手続き等に取り組んでいるところです。しかしながらごみ処理施設は、用地確保の問題等もあり事業着手の目途が立っておらず、前述の増え続ける修繕費(年間約2.3億円)の圧縮のためにも早期の新施設(ごみ処理施設)の建設が急務となっております。また、新施設建設にあたっては、ごみの減量化が必須条件となっており、昨年度事務局から示された「ごみ処理の有料化の方針」に基づき令和4年度からの実施予定として検討しているところです。

今後はこの広報誌を通じて、みよし広域連合の事業に対して三好市・東みよし町の住民の皆様のご理解とご協力を得られるよう我々も努力して参りますので、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

議員紹介

みよし広域連合の議員の定数は8名で、構成市町の議会議員より、それぞれ4名が選出されております。

三好市選出議員



多田 敬



議長
木下 善之



三木 和弘



古井 孝司

東みよし町選出議員



坂本 健二



副議長
槇山 幸一



吉井 武



川原 進

令和3年2月定例会について

令和3年2月定例会議に提出された議案等の議決結果は、次のとおりです。

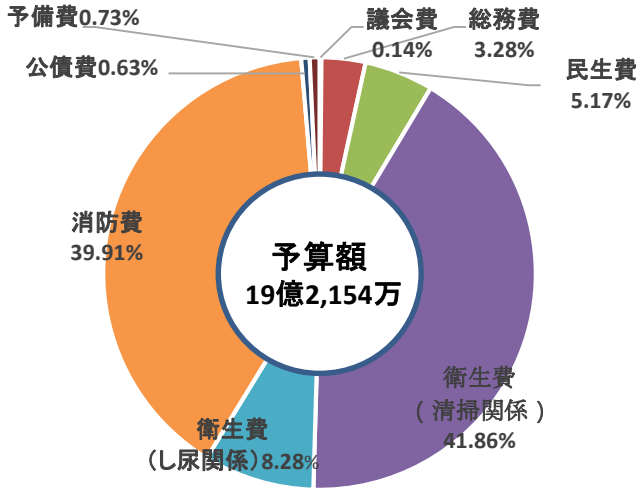
議案番号	件名	議決年月日	結果
議案第 1 号	みよし広域連合消防車両等整備基金条例の制定について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 2 号	みよし広域連合職員定数条例の一部を改正する条例について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 3 号	みよし広域連合火災予防条例の一部を改正する条例について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 4 号	みよし広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 5 号	令和2年度みよし広域連合一般会計補正予算(第4号)について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 6 号	令和2年度みよし広域連合介護保険特別会計補正予算(第3号)について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 7 号	令和3年度みよし広域連合一般会計予算について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 8 号	令和3年度みよし広域連合介護保険特別会計予算について	令和3年2月26日	原案可決
議案第 9 号	令和3年度三好地区広域振興整備事業特別会計について	令和3年2月26日	原案可決

令和3年度当初予算について

一般会計

予算額は1,921,545千円で、前年度当初予算と比べて504,506千円(約20.8%)の減額となりました。主な使い道、内訳は下記のとおりです。主な財源は構成市町からの負担金が9割以上を占めます。

歳出内訳



歳出目的別説明

目的別	金額 (千円)	説明
議会費	2,767	議会にかかる費用や議員報酬等
総務費	63,107	職員の福利厚生や会計、監査に関すること等
民生費	99,317	低所得者の介護保険料軽減にかかる費用等
衛生費 (清掃関係)	804,356	ごみ処理にかかる費用 (清掃センター等の施設運営費、維持補修費用) 等
衛生費 (し尿関係)	159,070	し尿処理にかかる費用 (浄化センターの施設運営費、維持補修費用) 等
消防費	766,867	消防、救急にかかる費用
公債費	12,061	過去の地方債の返済にかかる費用
予備費	14,000	予定外の支出に対応するための費用

介護保険特別会計

予算額は6,276,341千円で、前年度当初予算と比べて248,232千円(約3.8%)の減額となりました。主な使い道は介護保険給付費等にかかる費用です。主な財源は介護給付費等の50%は国、県、市町が負担し残りの50%を40歳以上の方が納める介護保険料で賄っています。

Q 第8期介護保険事業計画の取り組み等について

Q 第8期計画の介護保険被保険者数、65歳以上の介護認定者数、要介護者数、要支援者数、施設サービス利用者数、居宅サービス利用者数は。

A 介護保険被保険者数は、令和2年度では1万6122人となっております。令和5年度では1万5876人と見込んでいます。65歳以上の介護認定者数については令和2年度で3368人となっております。令和5年度では3470人と見込んでいます。令和2年度では施設系サービス873人、居宅系サービス1885人であり、令和5年度では施設系サービス887人、居宅系サービス1956人と見込んでいます。

Q 第8期介護保険事業計画における事業取り組みは。

A 主な取組は、サービス基盤・人的基盤の整備、地域共生社会の実現、介護予防・健康づくり施策の充実・推進、認知症施策推進大綱等を踏まえた認知症施策の推進、地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び業務効率化の取組の強化、災害や感染症対策に係る体制整備となっております。



三木 和弘
(三好市)

Q 第8期介護保険事業計画の介護保険料はいくらか。

A 第7期の介護保険料と同額の基準額として月額6200円、年額7万4400円となっております。

Q 新清掃センター整備に向けた取り組み状況について

Q 現清掃センターの令和元年度の維持管理費はいくらか。

A 令和元年度の維持管理費は約3億5千万円となっております。特に補修工事費については、令和元年度には2億円強となっております。

Q 新清掃センター整備の概算事業費及び三好市及び東みよし町の財政負担額はいくらか。

A 可燃ごみ処理施設とマテリアルリサイクル施設、両施設の概算事業費は、約71億円となっております。国からの交付金、地方債発行に伴う普通交付税措置分を除く部分が実質の負担額となり、その額は22億5千万円程度と想定しているところです。

Q 新清掃センター整備の用地選定に取組んでいるが現在までの用地選定委員会の開催状況及び現在の応募状況はどうなっているか。

A 用地選定委員会を3回開催し、候補地の選定方法等について審議していただいております。3月末の用地選定委員会で、1次選定を行い、次の委員会で用地の現地確認後、評価基準に基づき、2次選定を行い決定する予定です。



古井 孝司
(三好市)

現在までの新清掃センター整備の用地の応募状況ですが、応募件数は1件、問い合わせ件数は5件です。

Q 焼却炉故障等の緊急時の対応策として、民間処理業者に「ごみ処理委託を行ったが結果はどうであったのか。また処理委託費は、可燃ごみ1トン当たりいくらか。

A 昨年10月に2日間で約90トンの処理委託を行いました。結果は、スムーズに委託業務が完了したと考えております。費用については、トントン当たり4万2600円となっております。その他別途、積み込み重機借り上げ料、重機操縦運転手人件費、重機回送費が必要となったところとです。



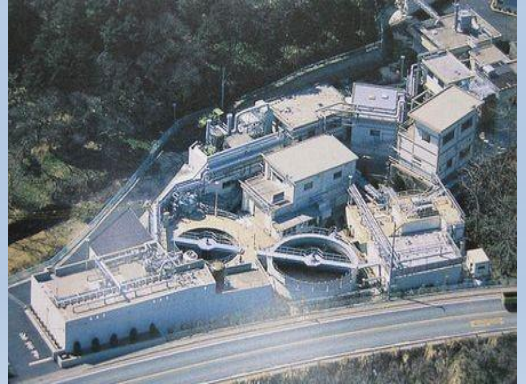
用地選定委員会

みよし広域連合の業務



○ごみ処理業務

三好市、東みよし町から排出されるごみの処理や資源ゴミのリサイクル化をおこなっております。



○し尿処理業務

三好市、東みよし町から排出されるし尿や浄化槽汚泥の処理をおこなっております。



○介護保険業務

三好市、東みよし町の介護保険事務(介護認定や介護保険料の徴収等)をおこなっております。



○消防業務

三好市、東みよし町で発生した火災等の対応や救急業務をおこなっております。

みよし広域連合は、三好市・東みよし町で構成しています。